

## No.31 秋篠川堤防から薬師寺への眺望

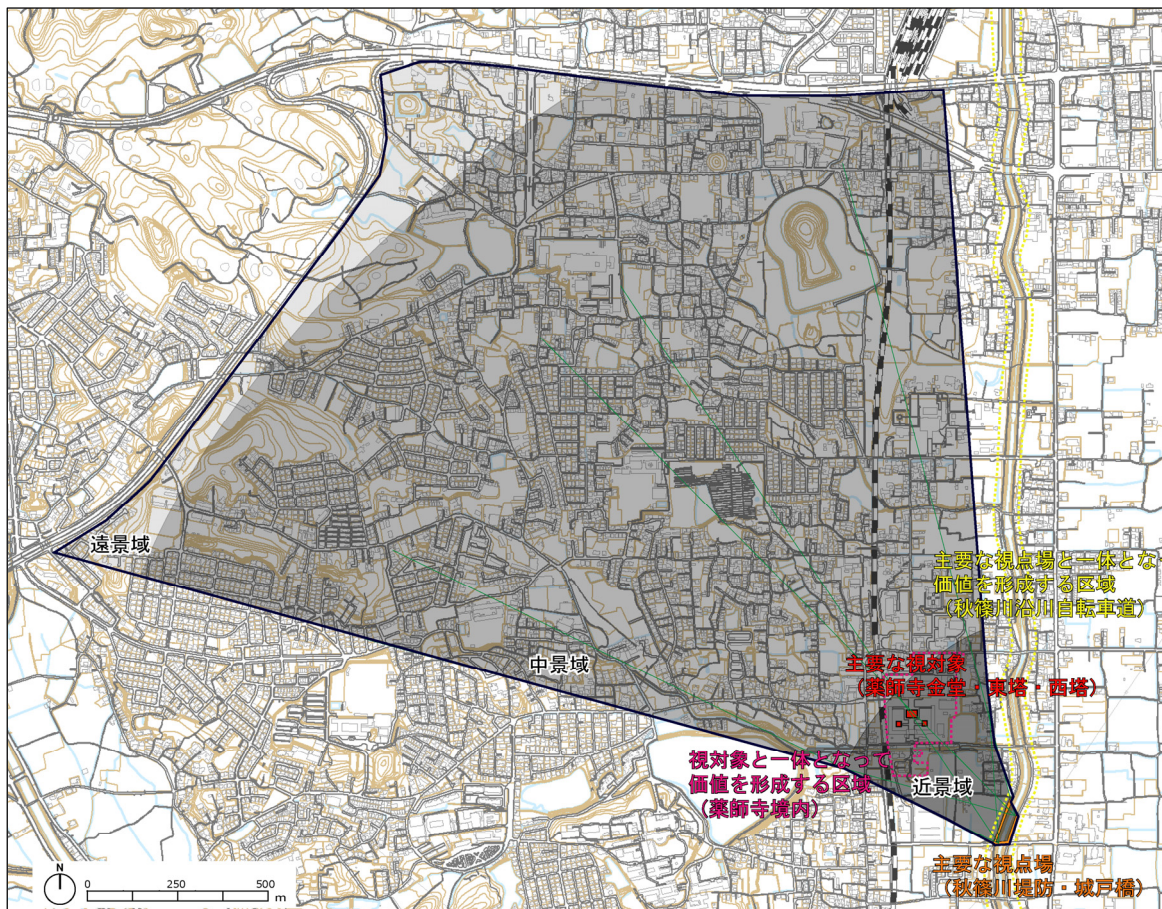
### (1) 眺望景観の概要

#### ① 眺望景観の構成

|      |                                                                                |                                    |
|------|--------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|
| 類型   |                                                                                | Ⅱ：広がり型眺望景観                         |
| 視点場  | 主要な視点場                                                                         | 秋篠川堤防、城戸橋                          |
|      | 主要な視点場と一体となって価値を形成する区域                                                         | 秋篠川沿川の自転車道の区域                      |
| 視対象  | 主要な視対象                                                                         | 薬師寺金堂、薬師寺三重塔                       |
|      | 主要な視対象と一体となって価値を形成する区域                                                         | 薬師寺境内(史跡薬師寺旧境内の区域)                 |
| 眺望空間 | 近景域                                                                            | 農地、市街地(集落)、薬師寺金堂、薬師寺東塔、薬師寺西塔、薬師寺境内 |
|      | 中景域                                                                            | 市街地                                |
|      | 遠景域                                                                            | 西部丘陵地                              |
|      | 主要な視点場と主要な視対象である薬師寺東塔とを結ぶ直線を中心に左右30度(合計60度)の区域であり、かつ、国道369号及び第二阪奈有料道路までの区域とする。 |                                    |



#### ■ 眺望景観の構成図



## ②奈良らしさ

### i) 目に見える景観の特性

近景には農地と民家が広がり、その奥に広がる樹林地の向こうに薬師寺三重塔が突出して見える。

### ii) 心で感じる景観の特性

#### ○歴史的背景

秋篠川は、本来、平城京右京の北方から東南流していたが、平城京の造営により、右京二坊の東よりを直線的に南下するように河川改修され、西の堀河の役目を果たしてきた。

薬師寺は、天武天皇 9 年（680）、皇后（後の持統天皇）の病氣平癒を祈願して藤原京に建立され、平城遷都に伴って現在地に移された。当時は壮大、華麗な大伽藍が並び建ったが、幾多の災害、兵火などでそのほとんどを失った。昭和 42 年（1967）以降、金堂、西塔、中門、回廊、講堂が順次復元された。東塔（国宝）は創建時唯一の遺構である。金堂の本尊、薬師三尊像（国宝）はわが国仏教芸術の最高傑作のひとつに数えられている。

#### ○民俗文化・生活文化／文学・芸術作品／説話・伝承

薬師寺東塔は、「竜宮の塔の写し」ともいわれており、以下のような伝説が残されている。

「昔、薬師如来が天竺から渡ってきて、ある工匠に塔の建立を命じた。それから毎日塔の図を引いて苦心したがうまくいかない。ある夜、また薬師如来の夢のおつげがあり、竜宮城内の立派な塔を見ることができた。その形を写し取ることができ、ついに塔が完成したという。」

薬師寺は、明治時代に薬師寺を訪れたアーネスト・フェノロサが「凍れる音楽」と表現したといわれる。また、會津八一は薬師寺について以下の歌を詠んでいる。

「すめえん の あまつ をとがめ ころもで の ひまに もすめる あき の そ  
ら かな」

#### ○眺望景観の構成要素の関係

薬師寺周辺の集落の農地や民家等と薬師寺三重塔が一体となった眺望景観である。

### iii) 情報としての景観の特性

#### ○名所案内記・絵図等

薬師寺は、「大和名所図会巻ノ三」（寛政 3 年（1791））、「大和国絵図」（文化年間（1804～1817））、「奈良名所独案内全」（明治 12 年（1879））、「袖珍大和路便覧一名芳山花葉」（明治 25 年（1892））で紹介されている。

#### ○インベントリー

薬師寺は、世界遺産として多くの人々に知られており、南都七大寺のひとつでもある。また、奈良は、「わたしの旅 100 選」や「日本遺産・百選」「新日本観光地百選」などに選定されており、薬師寺はその多くで構成要素のひとつとしてあげられる。

薬師寺のある奈良西の京は、「人と自然が織りなす日本の風景百選」にあげられている。

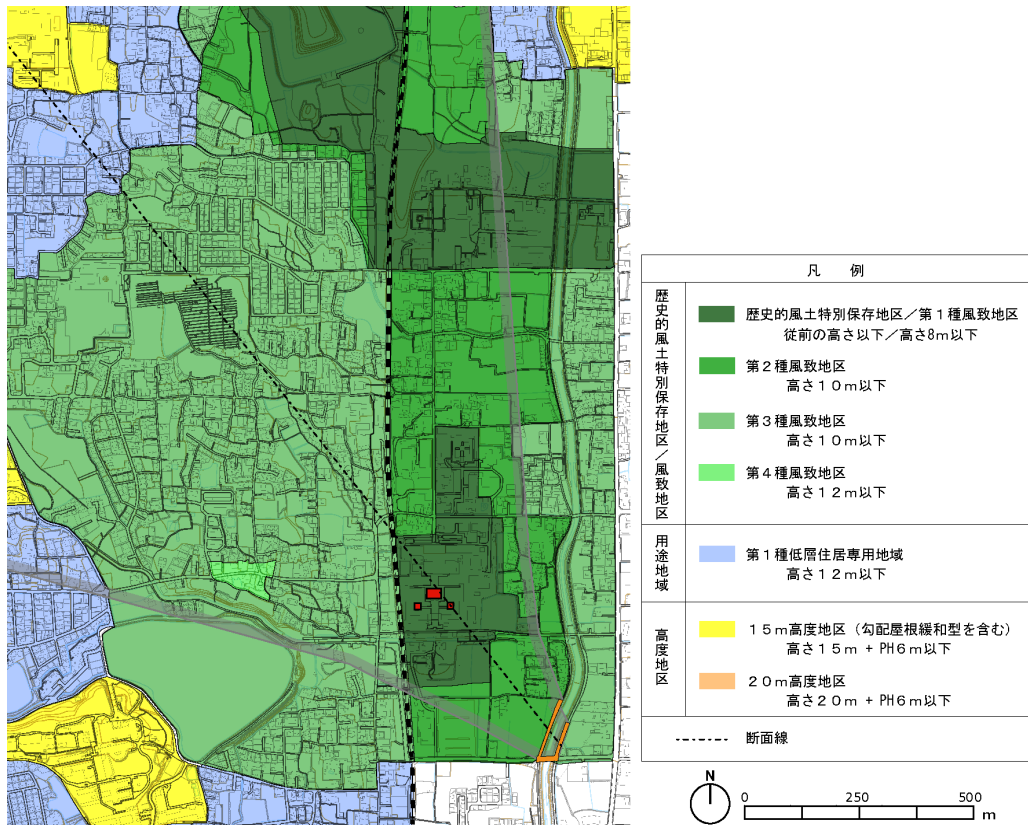
## (2) 眺望景観の保全・活用の現状と課題

### ① 守るための視点

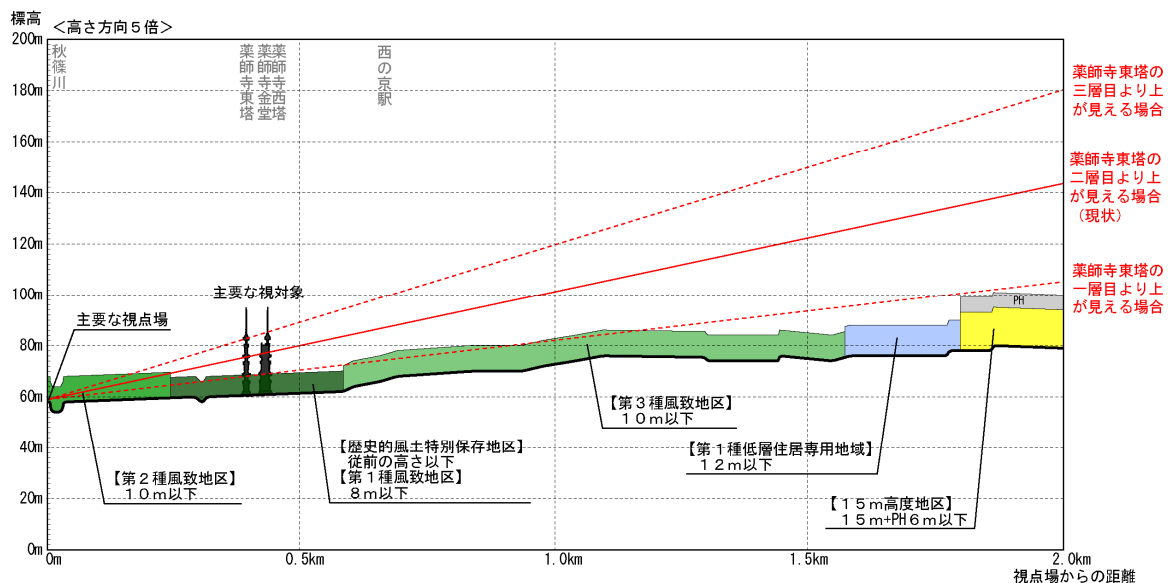
薬師寺東塔は国宝、薬師寺旧境内は史跡に指定され、保護されており、また、歴史的風土特別保存地区として保存されているため、視対象については、新たな保全施策は求められない。

前景の農地は、歴史的風土保存区域として歴史的風土に不調和な規模・形態・意匠等の建築物が建てられないよう保存されているが、伝統的様式の民家の建替え等により景観が大きく変容するおそれがある。また、前景の農地の広がりが見失われてしまうと、規模の大小に関わらず薬師寺三重塔が見えなくなる可能性が高い。前景に広がる農地の保全が求められる。

#### ■ 現行法による高さ規制の状況



#### ■ 現行法による高さ規制の状況（断面図）



## ②整えるための視点

電柱電線類が視界に映り込むため、電柱電線類の美装化等が求められる。

周囲の景觀に馴染まない農小屋や倉庫がみられるため、修景が求められる。

## ③活かすための視点

城戸橋からの眺望は、奈良県「まほろば眺望スポット百選」に選定されている。奈良の景觀宝地図にもあげられている。また、公募により推薦された眺望景觀であり、十分に認知されているといえる。また、河川沿いは遊歩道としての整備はされているが、立ち止まって眺望を楽しむような視点場は設けられていない。No. 28 の大池からの眺望や薬師寺、唐招提寺等の歴史文化遺産との連携や、「奈良自転車道」や「水辺の遊歩道」等の既存の周遊ルートと連携した視点場の整備が求められる。



### (3) 眺望景観の保全・活用の目標と方針

#### ①眺望景観の保全・活用の目標

前述の「奈良らしさ」の整理より、秋篠川堤防から薬師寺への眺望の主題（コンセプト）は、「薬師寺の堂塔と周囲の農地や集落とを一望でき、農村ののどかさのなかにポイントとなる薬師寺堂塔を望むことができる眺望であること」といえる。

そこで、眺望景観の保全・活用の目標は、以下のとおりとする。

#### 【眺望景観の保全・活用の目標】

～ 薬師寺の各堂塔と周囲の集落と農地が調和した眺望景観づくり ～

#### ②眺望景観の保全・活用の方針

眺望景観が抱える課題を解決していくため、眺望景観の保全・活用の目標を具体化した「眺望景観の保全・活用の方針」を以下のように設定する。

#### 【眺望景観の保全・活用の方針】

##### 守るための方針

- ・地域の伝統的な様式に基づく建築物等の形態意匠等の景観誘導により、集落の落ち着いた家並みを保全する。
- ・農空間の保全や樹林の適切な管理、建築物の配置や形態意匠の誘導等により、薬師寺の前景及び背景の空間的な広がりを保全する。
- ・薬師寺の堂塔の保存及びその周囲に広がる樹林の適切な管理により、それらが一体となって形成する歴史的風土を保存する。

##### 整えるための方針

- ・地域の伝統的な様式に不調和な建築物等の修景や電柱電線類等の美装化により、薬師寺の堂塔や周囲の自然景観と調和した落ち着いた集落景観を形成する。

##### 活かすための方針

- ・薬師寺や唐招提寺などの周辺地域の歴史文化遺産やその他の奈良らしい眺望景観等と連携し、観光資源としての積極的な活用を推進する。
- ・薬師寺や周辺集落、秋篠川などの歴史や文化、相互の関係などを通じて眺望景観の価値を多くの人々が理解し、見る人それぞれの感性により、多様な感じ方ができるような情報発信や空間づくりを推進する。
- ・薬師寺や唐招提寺などの歴史文化遺産や周囲の集落と一体となったまちづくりのなかで眺望景観を位置付けるなかで、それらと連携しながら視点場の整備を推進することにより、視点場としての魅力の向上を図る。
- ・薬師寺境内の樹林の適切な管理により、境内の樹林と堂塔が一体となって形成する歴史的風土を保存し、薬師寺のより一層の魅力の向上を図る。

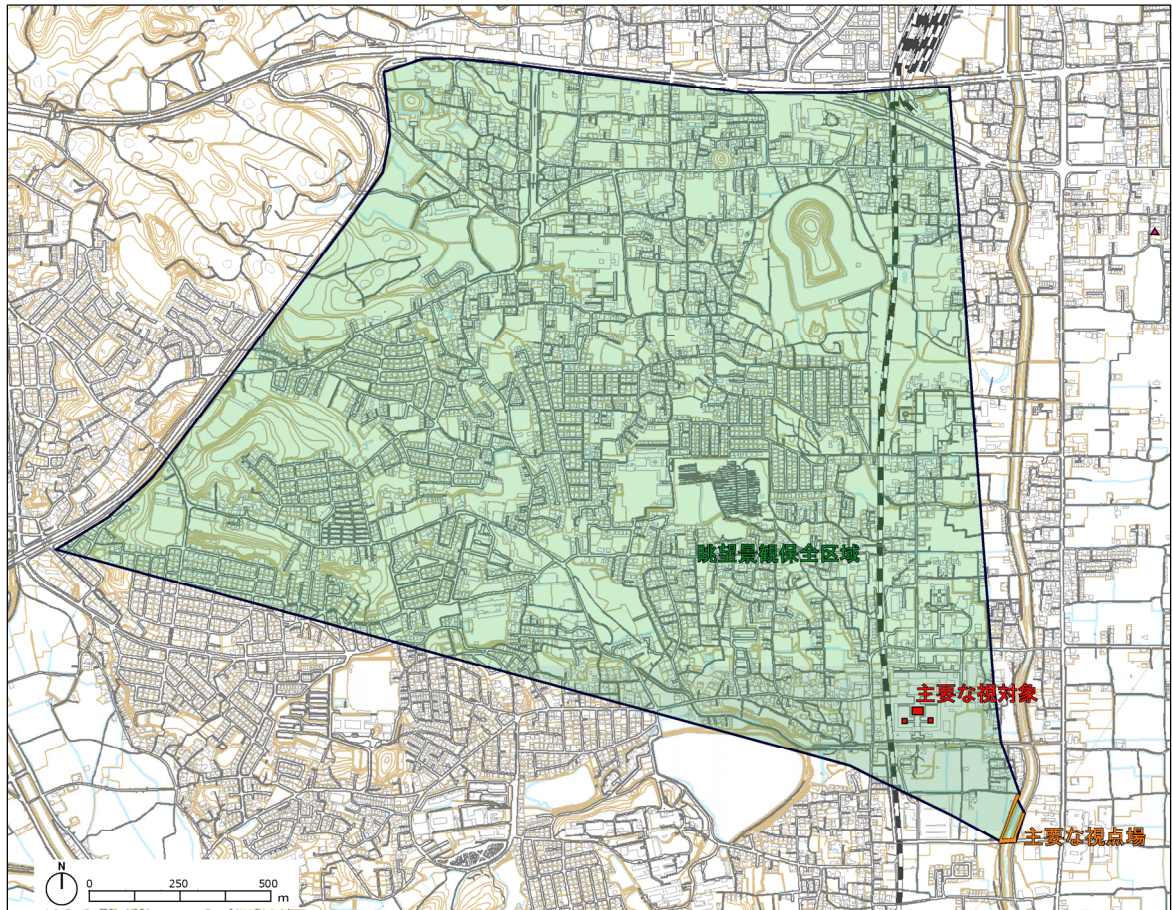
#### (4) 眺望景観の保全・活用の方策

##### ① 守るための方策

###### ○ 対象区域

(1) ①で設定した眺望空間全体を「眺望景観保全区域」とし、守るための方策の対象区域とする。

###### ■ 眺望景観保全区域



###### ○ 施策の方向性

建築行為や開発行為等に対する規制・誘導の手法に基づき、眺望景観保全区域を3つのゾーンに区分し、それぞれの以下の方向性に基づき施策を展開していくこととする。

###### <ゾーンA：眺望景観の視点からの新たな規制・誘導策を講じる区域>

近景に広がる農地は、現行法規制では、歴史的風土保存区域として保存が図られているものの、一軒でも近景に建築物が建てられてしまうと眺望景観の質が大幅に低下してしまう。また、眺望景観に映り込む建築物等についても、風致地区の審査基準には適合しているものの、建物全体としてみると良好な景観が形成されているとは言い難いものもみられる。さらに、ソーラーパネル等の設置など、伝統的な様式と不調和な要素により、眺望景観の質が低下してしまうおそれもある。これらを鑑み、薬師寺南東部区域を対象に、建築物の形態意匠の誘導等を行うため、薬師寺周辺歴史的景観形成重点地区の指定を検討する。また、広がりのある農空間の保全のため、今後、景観地区や歴史的風土特別保存地区などの指定に向けた検討・調整を進める。

###### <ゾーンB：現行の法制度に基づく規制・誘導を基本とし、必要に応じて配慮を求める区域>

地形的条件により建築物や工作物等が映り込むおそれは少ないものの、大規模な建築物等の

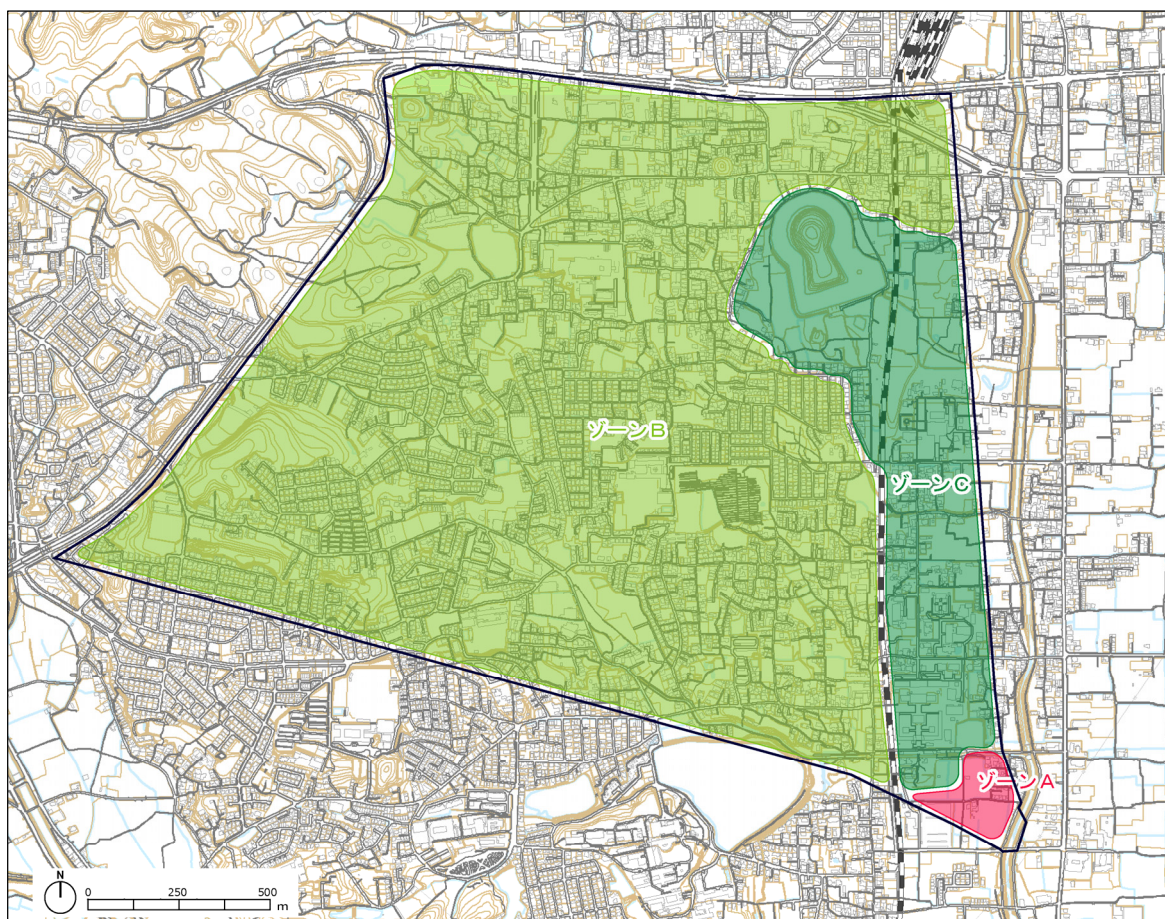


建築等にあたっては、眺望景観への影響を事前に評価しておくことが求められる。現行の高度地区や風致地区に基づき、建築物等の高さや形態意匠を規制・誘導するとともに、大規模建築物等の建築にあたっての景観シミュレーションの義務付けなどを検討する。

### ＜ゾーンC：現行の法制度に基づき規制・誘導を図る区域＞

現行の歴史的風土特別保存地区や風致地区、史跡等の文化財の指定に基づき、歴史的建造物の保存や建築物等の規模や高さ、形態意匠などの規制、山林等の適切な保存管理等を実施する。

#### ■ 守るための施策の方向性に係る区域区分



### ②整えるための方策

#### ○対象区域

「眺望景観保全区域」を対象とする。

#### ○施策の方向性

景観阻害要素の除去や修景のための助成制度の創設を検討し、所有者等との調整のもとに既に景観を阻害している要素の修景を進める。

薬師寺の前景に映り込む電柱電線類の美装化を推進する。

### ③活かすための方策

#### ○対象区域

(1) ①で設定した「主要な視点場と一体となって価値を形成する区域」を「視点場魅力向上エリア」、「主要な視対象と一体となって価値を形成する区域」を「視対象魅力向上エリア」に設定し、活かすための方策の対象区域とする。

## ○施策の方向性

### <視点場魅力向上エリア>

大池（勝間田池）からの眺望や、薬師寺や唐招提寺等の周囲の周辺地域の歴史文化遺産等と連携した観光ルートの創設や観光マップの作成などにより、眺望景観を観光資源として積極的に活用していく。また、より多くの人々が、眺望景観から薬師寺や周辺集落、秋篠川などの歴史や文化、相互の関係などの歴史や文化、相互の関係などを感じられるよう、奈良市ホームページや情報誌等を通じて眺望景観に関する情報を積極的に発信する。

視点場としての秋篠川全体の魅力を向上するため、「奈良自転車道」や「水辺の遊歩道」のルート上の休憩地点として、多くの人々が眺望景観を享受できるよう案内板や休憩施設等を整備するとともに、地域住民等による秋篠川の清掃活動等を支援するなど、秋篠川の清らかな水の流れを保全するため、官民協働での取り組み体制を検討する。また、薬師寺や唐招提寺などの歴史文化遺産や周囲の集落と連携した眺望景観の活用に向けた計画づくりを推進する。

### <視対象魅力向上エリア>

視対象としての薬師寺の魅力を向上するため、薬師寺境内の堂塔と周囲の樹林とが一体となった歴史的風土を感じられるよう、境内の樹林の適切な管理を行う。

### ■ 視点場魅力向上エリア及び視対象魅力向上エリア

